

SUPER GRAN TURISMO



世界トップレベルの空力特性



PHOTO: ヨーロッパテスト走行車両

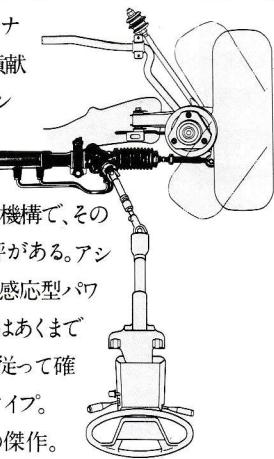
強力制動ベンチレーテッドディスクブレーキ

中央に冷却フィンを設け、放熱特性を極限まで高めたベンチレーテッドディスクブレーキ。動力性能でよりボテンシャルの高いGT系と、足を固めたVRの4輪に装着^{※VX.VII.VIは前輪に}。ハイスピードからの急制動、山道での連続使用でもフェード現象が発生しない。このブレーキシステムを9インチマスター・パックがアシスト。また、滑る路面でも直進制動を約束するES C^{エクストラコントロール}を、オプション装備可能^{GT系}。



ラック&ピニオン式パワーステアリング

目の覚めるようなコーナリング性能に大きく貢献するラック&ピニオン式ステアリング。レーシングカーには必ず採用される機構で、その鋭い切れ味には定評がある。アシストするのは回転数感応型パワー機構^(VII)。低速ではあくまで軽く、高速になるに従って確かな手応えを示すタイプ。パワーステアリングの傑作。



空気の壁に鋭いクサビを打ち込む、そんな表現がふさわしいウェッジシェイプ。フロントノーズを大きく絞り込み、ランプ類もこの曲率に従ってデザイン。しかも、異形4灯ハロゲンランプや、エンジンフードとも徹底した面一化設計。衝撃吸収ウレタンバンパーはボデーとの面一化仕上げにより、空気抵抗を減少。また、バンパー下端のバンパー・エクステンション(ST)の効果も大きい。さらに、ドア周辺部の段差や突起も追放。プレスドアの採用で、ドアとピラー・ルーフも見事に面一化に成功。高速になるとほど高まる風切音も大きくカットされた。ヒップアップしたトランクエンドは、高速安定性をさらに高める。



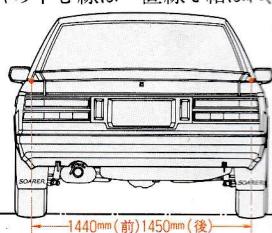
7色風洞実験



ウレタンバンパー・エクステンション
プレスドア

スーパー・プロポーション、巨大トレッド

確かな走行安定性とともに、このクルマ独自の美しさと安定感をもたらしているのが巨大なトレッド。ピラー下端と、タイヤの中心線は一直線で結ばれ、サイドボデーの最も張り出したラインと、タイヤが垂直面を構成。まさに、スーパー・プロポーションと呼ぶにふさわしい。



光のシャワーを、電動式サンルーフ

オープンエアの醍醐味を存分に満喫させてくれるサンルーフ。開口部は前後に340mm、左右に790mm。開閉はスイッチひとつ。開けるとウインドウデフレクターがセットされ、風の巻き込み、風切音を抑制^(オプション)。

